**面接の逆質問：「最後に何か質問があればどうぞ」に聞くべき４つの逆質問例**

面接の最後に面接官から、

「最後に何か質問があればどうぞ」

と無茶ぶりされる事があるでしょう。

あなたはその時にどんな逆質問をしますか？

あなたが面接官にする逆質問の目的は、

**１．あなたがその会社で働いてハッピーになれるか？**

**２．あなたのゴールがその会社のゴールと同じか？**

と言う事をもぐらのように深堀して聞き出す事では無いでしょうか。

今回は私がピックアップした４つの逆質問をご紹介したいと思います。

**１．面接官さんはこの会社のどう言う所が好きですか？**

面接官も人です。

この逆質問の鍵は、面接官の個人的な意見を聞いている事です。人は自分の事について話す事がお金をもらう位、大好きなので、面接官のあなたに対する印象も良くなり、皆様が一番気になっている「この企業はブラックなのかホワイトなのか？」と言う核心に迫る事が出来るかもしれません。

**２．この会社ではどんな社員が成功していますか？**

この逆質問はあなたが、会社に貢献したい！と考えている事を意思表示できるのと同時に、あなたが本当にその会社に適正なスキル能力を持っているのか？と言う所を確認出来るでしょう。

「休まず、終日残業している社員が一番成功しているかな～」と言われた時には、面接会場を後にしましょう。

**３．三年後にこの会社はどうなっていて、私が応募しているこのポジションはそのビジョンにどう貢献するのでしょうか？**

この質問はあなたが、Big picture、会社の全体像、そしてvision未来について考えている事を示し、あなたはすぐに辞めるつもりは無いと面接官を安心させる事が出来るでしょう。

**４．もし私がこのポジションに採用されたとして、ごく普通の就業日の大まかな流れはどんな感じでしょうか？**

具体的な仕事の流れに踏み込んだ事で、あなたが本当に採用される事に犬のように興味がある事を提示する事が出来ますし、あなた自身も仕事の日々のイメージを掴む事が出来、そんな日々があなたにとってハッピーかどうかを確認する事が出来るでしょう。

最後に、大事なのは、WINWINを考えて、面接官の個人的な意見を引き出すと共に、あなたの決断材料として役に立つ情報を逆質問を通して、炙り出す事ではないでしょうか？